



2025年12月22日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ、

非エンジニア AI 開発の内製化支援「SOBA Vibe Factory」を提供開始

～現場主導のAI活用を推進し、開發生産性を向上～

売れるネット広告社グループ、
非エンジニアAI開発の
内製化支援「SOBA Vibe Factory」を提供開始
～現場主導のAI活用を推進し、開發生産性を向上～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である株式会社 SOBA プロジェクト（以下 SOBA プロジェクト）は、このたび、非エンジニア組織が生成 AI を活用した「Vibe コーディング」によりエンジニアリングの内製化を実現するための伴走型支援サービス『SOBA Vibe Factory（ソバ・バイブ・ファクトリー）』を正式に開始したことをお知らせいたします。

これは単なる「開発支援」ではありません。

“エンジニアがいないから作れない”という呪いを、AI で解き放つ。
外注依存からの脱却、意思決定の超高速化、そしてノウハウの社内蓄積—
企業の競争力を根底から塗り替える、歴史的転換の号砲です。

【AI 時代の勝者条件は“作れる組織”—非エンジニアが開発主体になる】

生成 AI の進化により、開発の本質は「コードを書く技術」から「要件を定義し、AI を操縦して成果物へ落とす技術」へとシフトしました。いま世界中で注目される Vibe コーディングは、その象徴です。

しかし、多くの企業は“最後の壁”で止まります。

- ・開発環境を構築できない
- ・Vibe コーディングの前提となるツール群の連携が分からぬ
- ・デプロイや運用の設計ができず、PoC 止まりで終わる
- ・担当者が属人化し、再現性が消える

SOBA プロジェクトは、この壁を正面から破壊します。

「非エンジニアでも、AI ドリブンで“本番稼働”まで到達する」

この一点に、徹底的にフォーカスしたサービスが『SOBA Vibe Factory』です。

【事業モデルの革命】非エンジニアAI開発内製化支援『SOBA Vibe Factory』始動 ～「エンジニアがいないから作れない」の呪いを解き、AIで“作れる組織”へ変革する～

**【市場背景】
AI時代の開発パラダイムシフト**

従来の常識：
開発はエンジニアの特権
(外注依存・属人化・遅い意思決定)

AI時代の新常識：
非エンジニアが開発主体
(AIを操縦し、超高速で形にする)

直面する「最後の壁」
環境構築・ツール連携・デプロイができない
→ PoC止まりで本番稼働しない

この壁を
破壊

**【提供価値】
『SOBA Vibe Factory』の正体**

非エンジニア組織が開発し続けられる
「仕組み(工場)」そのものをワンストップ提供

1. 開発環境セットアップ
(最適化された土台)
2. Vibeコーディング実装
(再現可能なワークフロー)
3. デプロイ基盤構築
(本番稼働・継続改善)
4. 内製化運用設計
(属人性を排除した組織OS)

爆速で価値を生み続ける“AI開発工場化”を実現

**【競争優位性と展望】
なぜ我々か**

Why Us?
売れるネット広告社グループの勝ち筋
「最強の売れるノウハウ®」に基づく実装力
AI知見 × 型化ノウハウ × 高速PDCA文化
→「使える」ではなく「成果が出る」内製化へ

今後の展望：
AI内製化を日本の新常識へ

短期間：スタートアップ～大企業のDX支援
長期：非エンジニア開発の「組織OS」を確立し、全企業の生産性を異次元へ引き上げる

AI時代の“作る霸権”を、貴社の手に。歴史的転換の号砲。

【『SOBA Vibe Factory』の提供価値—環境×運用×デプロイを“最初から勝てる形”に】

『SOBA Vibe Factory』では、非エンジニア組織が Vibe コーディングを業務に実装するために必要な基盤を、ワンストップで設計・構築・定着支援します。

1) 開発環境のセットアップ

非エンジニアでも迷わず着手できる、AI ドリブン開発に最適化された環境を整備。

2) Vibe コーディング環境のセットアップ

生成 AI × 開発ツールの連携を前提に、チームで再現可能なワークフローへ落とし込み。

3) デプロイ環境のセットアップ

“動いた”で終わらせぬ、本番稼働・継続改善まで見据えたデプロイ基盤を構築。

4) 内製化を加速する運用設計

誰がやっても同じ品質で回る、手順・役割・レビューの仕組みを設計し、属人性を排除。

つまり我々が提供するのは、ツールでも研修でもありません。

「非エンジニア組織が、開発を内製し続けられる“仕組みそのもの”」

これが、爆速で価値を生み続ける“AI 開発工場化”の正体です。

【なぜ売れるネット広告社グループがやると“勝ち筋”が違うのか】

売れるネット広告社グループは、『最強の売れるノウハウ®』として体系化された2,600回超のA/Bテストの知見を軸に、「机上の空論ではなく、勝つための実装」を積み重ねてきました。

『SOBA Vibe Factory』は、単なるエンジニアリング支援ではなく、
“事業を伸ばすために作るべきものを、最短距離で形にする”ための内製化支援です。

そして売れるネット広告社グループが持つ、

- ・AI関連事業の知見（AIを事業実装してきた現場力）
- ・SaaS/運用の型化ノウハウ（再現性のある仕組み化）
- ・D2C現場での高速PDCA文化（作って、回して、伸ばす）

これらを融合し、「使える」ではなく「成果が出る」内製化へ導きます。

【今後の展望—“AI内製化”を日本の新常識にする】

短期的には、エンジニア採用が難しいスタートアップ・中小企業の内製化需要を確実に取り込みます。

中期的には、大企業の新規事業・DX部門における「PoC量産一本番実装」フェーズの伴走支援へ拡張。

長期的には、非エンジニアがAIで開発することを前提とした、“組織OS”としての内製化モデルを確立し、日本中の企業の生産性を異次元に引き上げます。

株主・投資家の皆様。

エンジニア不足は、もはや社会構造の問題です。

だからこそ我々は断言します。

「AI×Vibeコーディング」による内製化は、全企業にとって避けて通れない“必修科目”になる。

その必修科目を、最短で、確実に、成果へ変えるのが『SOBA Vibe Factory』です。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、2026年7月期の売れるネット広告社グループの連結業績にプラス寄与見込みです。

我々と共に、AI時代の“作る覇権”を取りに行きましょう。

その歴史的瞬間を、ぜひその目に焼き付けてください。

以上